

# 政策シート (政策名) 環境に配慮した資源循環型社会の構築

## (予算費目名) 資源廃棄物政策費

(総合計画体系)

「分野」 環境・エネルギー

30年後の姿 豊かな自然に恵まれ、環境への負荷を抑えたエネルギーに対する不安のない暮らしや企業活動が送られている。

10年後の目標

- ごみの減量や資源化、自然環境の保全に取り組み、環境負荷の少ないライフスタイルが定着している。
- 再生可能エネルギー等が広く導入されるとともに、建物などのエネルギーの最適利用が進み、エネルギー自給率が高まっている。

◆基本政策 環境と共生した持続可能な社会の実現

### ◇政策の概要

○ごみ減量教育推進事業  
生ごみの水切り・ひとしぼりをはじめとするごみ減量を推進するための啓発や、小学生向けの社会科副読本等の作成配布等を行う。

○リサイクル拠点運営事業  
リサイクルステーション事業のほか、市施設にて使用済小型家電や廃食用油、古紙類・古着類の回収を行う。

### ◇政策のコスト (千円)

		H27
年関係費(A+B+C)	予算	296,505
	決算	
	事業費 (A)	189,405
	人件費 (B)	107,100
	報酬 (C)	

### ◇政策の指標

政策指標 (単位)	単位	H36 目標値	年度	H27
1人1日あたりのごみ排出量	g	851	目標	886
			実績	
リサイクル率	%	30.1	目標	21.4
			実績	
			目標	
			実績	

### ◇政策の進捗・課題

<進捗>

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
							正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	ごみ減量・リサイクル推進事業	○	○		217,464	181,064	4.8			1.0	
2	資源廃棄物政策運営経費				79,041	8,341	10.1				
3	一般廃棄物処理施設整備事業 基金積立金										
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											
計					296,505	189,405	14.9	0.0	0.0	1.0	0

※人工単価（千円） 正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

## 事業シート (事業名) ごみ減量・リサイクル推進事業

### ◇事業目的・事業対象

市民との協働により、家庭から排出されるごみの減量施策を推進し、持続可能な資源循環型社会の構築を目指す。

### ◇事業の概要

#### 【重点戦略項目 No.62】

- 生ごみ減量推進事業  
たい肥化容器の無料配布、家庭用生ごみ処理機購入費補助金の交付等により、生ごみの減量を推進する。
- 資源物集団回収団体活動促進事業  
古紙類・古着類等の資源物を自主的に回収する活動に対する資源物集団回収協力金の交付等を行う。
- リサイクル拠点運営事業  
リサイクルステーション事業のほか、市施設にて使用済小型家電や廃食用油、古紙類・古着類の回収を行う。
- みどりのリサイクル推進事業
- 環境美化活動推進事業  
地域の環境美化活動を支援するため、協力金を交付するとともに環境美化推進員会議を開催する。
- ごみ減量教育推進事業  
生ごみの水切り・ひとしぼりをはじめとするごみ減量を推進するための啓発や、小学生向けの社会科副読本等の作成配布等を行う。

### ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
S55	-	一般会計	自治事務(その他)		○	○

### ◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	181,064
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	3,926
	一般財源	177,138
	一般会計繰入金	
	人件費(報酬等) (千円)	
	人件費 (千円)	36,400
人工	正規	4.8
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	1.0

### ◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
ごみの総排出量(t)	62	258,338		249,678	239,643
1人1日あたりのごみ排出量(g)	-	886		866	851
リサイクル率(%)	-	21.4		23.6	30.1

### ◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

# 補助シート (事業名) ごみ減量・リサイクル推進事業

## ◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
62	<input type="checkbox"/> 生ごみ減量推進事業 <input type="checkbox"/> 資源物集団回収団体活動促進事業 <input type="checkbox"/> リサイクル拠点運営事業 <input type="checkbox"/> みどりのリサイクル推進事業 <input type="checkbox"/> 環境美化活動推進事業 <input type="checkbox"/> ごみ減量教育推進事業	<input type="checkbox"/> 生ごみ減量推進事業 <input type="checkbox"/> 資源物集団回収団体活動促進事業 <input type="checkbox"/> リサイクル拠点運営事業 <input type="checkbox"/> みどりのリサイクル推進事業 <input type="checkbox"/> 環境美化活動推進事業 <input type="checkbox"/> ごみ減量教育推進事業	<input type="checkbox"/> 生ごみ減量推進事業 <input type="checkbox"/> 資源物集団回収団体活動促進事業 <input type="checkbox"/> リサイクル拠点運営事業 <input type="checkbox"/> みどりのリサイクル推進事業 <input type="checkbox"/> 環境美化活動推進事業 <input type="checkbox"/> ごみ減量教育推進事業	<input type="checkbox"/> 生ごみ減量推進事業 <input type="checkbox"/> 資源物集団回収団体活動促進事業 <input type="checkbox"/> リサイクル拠点運営事業 <input type="checkbox"/> みどりのリサイクル推進事業 <input type="checkbox"/> 環境美化活動推進事業 <input type="checkbox"/> ごみ減量教育推進事業

## 行財政改革の取り組み (事業名) ごみ減量・リサイクル推進事業

### ◇取組概要

市民との協働により家庭から排出されるごみの減量施策を推進し、持続可能な資源循環型社会の構築を目指す。ごみ減量・資源化・適正処理を推進し、新清掃建設計画の際に更新施設から規模を縮小し、建設コスト・運営コストの削減を目指す。

### ◇行財政改革の視点 3 ファシリティマネジメントの推進

### ◇行財政改革の進行管理 (行政経営計画、個別計画等、政策・事業シートのうち、該当する口にチェック)

行政経営計画 取組番号 \_\_\_\_\_  
 取組事項名 \_\_\_\_\_

個別計画等 計画名等 一般廃棄物処理基本計画 (環境審議会へ進捗状況の報告)

政策・事業シート (以下の項目に記載)

### ◇行財政改革の指標・効果額

指標 (単位)		H27	H28	H29	H30	最終値
1	ごみの総排出量 (t/年)	258738	254805	252070	249678	(H30)249678
	計画値					
2						
	計画値					
3						
	計画値					
実績値						
効果額 (千円)		0	0	0	0	0

### ◇行財政改革の評価

◀年度末の進捗状況 ▶

# 事業シート (事業名) 資源廃棄物政策運営経費

## ◇事業目的・事業対象

・循環型社会形成のための推進計画や一般廃棄物処理に関する処理計画及び許可事務等を通して全体的な調整を行う。  
 ・資源廃棄物政策費の業務を円滑に運営する。

## ◇事業の概要

・廃棄物の処理及び清掃に関する法律の規定に従い、一般廃棄物処理業の許可及び一般廃棄物再生利用業の指定等に係る事務を行う。  
 ・浜松市廃棄物の減量及び資源化並びに適正処理等に関する条例に従い、事業用大規模建築物を所有する事業者への指導に係る事務を行う。  
 ・災害廃棄物処理計画の策定に係る事務を行う。  
 ・全国都市清掃会議、大都市清掃事業協議会、静岡県都市清掃協議会、廃棄物研究財団等との連絡調整を行う。  
 ・浜松市清掃公社との総合調整を行う。

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
S62	—	一般会計	自治事務(その他)		—	—

## ◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	8,341
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	490
	一般財源	7,851
	一般会計繰入金	
人件費(報酬等) (千円)		
人件費 (千円)		70,700
人工	正規	10.1
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	

## ◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値

## ◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

# 補助シート (事業名) 資源廃棄物政策運営経費

◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
〇〇				
〇〇				

# 事業シート (事業名) 一般廃棄物処理施設整備事業基金積立金

## ◇事業目的・事業対象

公益法人制度改革に伴い、一般財団法人浜松市清掃公社(以下、「清掃公社」という。)が、公益目的支出計画に基づき、平成24年度から5年間で12億円を市へ寄附することとしている。  
市は受け入れた寄附金について、一般廃棄物処理施設の整備費用等に活用する目的で基金へ積み立てを行う。

## ◇事業の概要

・寄附金について、平成28年3月に平成27年度分として3億円を受け入れ、一般廃棄物処理施設整備事業基金へ積み立てを行う。

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
H24	H28	一般会計	自治事務(その他)	浜松市一般廃棄物処理施設整備事業基金に関する	-	-

## ◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	
一般財源		
一般会計繰入金		
人件費(報酬等) (千円)		
人件費 (千円)		
人工	正規	
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	

## ◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
寄付金額(千円)		300,000			

## ◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

--



# 補助シート (事業名) 一般廃棄物処理施設整備事業基金積立金

◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
63				

# 政策シート (政策名) 環境に配慮した資源循環型社会の構築

## (予算費目名) 資源廃棄物政策費

(総合計画体系)

「分野」 環境・エネルギー

30年後の姿 豊かな自然に恵まれ、環境への負荷を抑えたエネルギーに対する不安のない暮らしや企業活動が送られている。

10年後の目標

- ごみの減量や資源化、自然環境の保全に取り組み、環境負荷の少ないライフスタイルが定着している。
- 再生可能エネルギー等が広く導入されるとともに、建物などのエネルギーの最適利用が進み、エネルギー自給率が高まっている。

### ◆基本政策 環境と共生した持続可能な社会の実現

#### ◇政策の概要

- まち美化推進事業  
不法投棄撲滅に向けて、庁内関係各課と連携を図り監視パトロールや防止看板の配布等を行う。  
家庭系廃棄物等の収集又は運搬(持ち去り)の禁止対策のためパトロール等を行う
- ごみ収集事業  
家庭ごみ収集運搬業務委託の内容を検証・分析し、地域特性や処理施設の配置計画等を考慮した効率的な業務内容となるよう見直しを行う。
- 資源物処理事業  
ペットボトルとプラスチック製容器包装や特定品目を中間処理して、再資源化を行う。

#### ◇政策のコスト(千円)

		H27
年関係費(A+B+C)	予算	231,968
	決算	
	事業費(A)	177,368
	人件費(B)	54,600
	報酬(C)	

#### ◇政策の指標

政策指標(単位)	単位	H36 目標値	年度	H27
不法投棄、不当排出廃棄物のパトロール実施率	%	-	目標	95%
			実績	
			目標	
			実績	
			目標	
			実績	

#### ◇政策の進捗・課題

<進捗>

--

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工			報酬 (千円)	
							正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)		非常勤
1	まち美化推進事業				51,499	19,299	3.8			2.0	
2	ごみ収集事業	○	○		78,328	75,528	0.4				
3	資源物処理事業				102,141	82,541	2.8				
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											
計					231,968	177,368	7.0	0.0	0.0	2.0	0

※人工単価（千円） 正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

# 事業シート (事業名) まち美化推進事業

## ◇事業目的・事業対象

安全、衛生的な地域環境を維持していくために、環境美化活動を推進する。

## ◇事業の概要

### ○不法投棄対策・処理及び持ち去り対策事業

不法投棄撲滅に向けて、庁内関係各課と連携を図り監視パトロールや防止看板の配布等を行う。  
 浜松市廃棄物の減量及び資源化並びに適正処理等に関する条例に従い、家庭系廃棄物等の収集又は運搬(持ち去り)の禁止対策をする。

### ○公衆便所維持管理事業

定期的な清掃と消耗品の補充を行い、適正な維持管理を実施することにより、快適な公衆衛生の保持を行う。  
 鍛冶町公衆便所については平成27年5月末までに廃止・閉鎖をする。

### ○路上死亡小動物回収事業

住環境を良好に保つため、路上等における犬、猫などの小動物の死体を回収する。

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
H11	-	一般会計	自治事務(その他)	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	-	-

## ◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	19,299
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	
	一般財源	19,299
	一般会計繰入金	
人件費(報酬等) (千円)		
人件費 (千円)		32,200
人工	正規	3.8
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	2.0

## ◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値

## ◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

# 補助シート (事業名) まち美化推進事業

◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
62				

## 行財政改革の取り組み (事業名) まち美化推進事業

### ◇取組概要

市民との協働により家庭から排出されるごみの減量施策を推進し、持続可能な資源循環型社会の構築を目指す。ごみ減量・資源化・適正処理を推進し、新清掃建設計画の際に更新施設から規模を縮小し、建設コスト・運営コストの削減を目指す。

### ◇行財政改革の視点 3 ファシリティマネジメントの推進

### ◇行財政改革の進行管理 (行政経営計画、個別計画等、政策・事業シートのうち、該当する□にチェック)

行政経営計画 取組番号 \_\_\_\_\_  
 取組事項名 \_\_\_\_\_

個別計画等 計画名等 一般廃棄物処理基本計画 (環境審議会へ進捗状況の報告)

政策・事業シート (以下の項目に記載)

### ◇行財政改革の指標・効果額

指標 (単位)		H27	H28	H29	H30	最終値
1	ごみの総排出量 (t/年)	258738	254805	252070	249678	(H30)249678
	計画値					
2						
	計画値					
3						
	計画値					
効果額 (千円)		0	0	0	0	0

### ◇行財政改革の評価

◀年度末の進捗状況

▶



# 事業シート (事業名) ゴミ収集事業

## ◇事業目的・事業対象

連絡ゴミ受付センターの設置により、市民に対し、家庭から排出される連絡ゴミをコールセンター形式で市内一括受付することにより、市民サービスの向上及び効率的な収集を達成する。

## ◇事業の概要

- ・連絡ゴミ受付センターの安定的な運営を行う。
- ・連絡ゴミ処理管理業務、連絡ゴミ処理手数料徴収業務を安定かつ円滑に行う。

### 【重点戦略 No.63】

- ・家庭ゴミ収集運搬業務委託の内容を検証・分析し、地域特性や処理施設の配置計画等を考慮した効率的な業務内容となるよう見直しを行う。

※家庭ゴミ収集運搬業務委託債務負担の設定(平成29～32年度分)

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
S49	-	一般会計	自治事務(その他)	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	○	○

## ◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	75,528
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	72,000
	一般財源	3,528
	一般会計繰入金	
	人件費(報酬等) (千円)	
	人件費 (千円)	2,800
人工	正規	0.4
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	

## ◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
家庭ゴミ収集運搬業務委託内容の見直し	63	実施		継続運用	
地域事情を考慮した家庭ゴミ収集回数及び収集方法の見直し		—			実施

## ◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み



# 補助シート (事業名) ゴミ収集事業

## ◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
				➔
63	・家庭ゴミ収集運搬業務委託の見直し(H29～H32分)	・家庭ゴミ収集運搬業務委託の見直し(H29～H32分) ※各清掃事業所による家庭ゴミ収集委託に係る債務負担の設定(H29～H32)	・地域事情を考慮した家庭ゴミ収集回数及び収集方法の見直し	・地域事情を考慮した家庭ゴミ収集回数及び収集方法の見直し
〇〇				

# 事業シート (事業名) 資源物処理事業

## ◇事業目的・事業対象

ごみ減量と資源の有効利用の観点から、市民が活発に事業参加することにより、市民と協働による資源循環型社会の形成を目指すもの。

## ◇事業の概要

- ・ペットボトルとプラスチック製容器包装は、公益財団法人日本容器包装リサイクル協会に業務委託し再商品化する。
- ・特定品目(蛍光管、電池類、水銀体温計、ライター、スプレー缶)中間処理業務の安全かつ効率的な運営を行う。

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
H9	-	一般会計	自治事務(その他)	容器包装リサイクル法	-	-

## ◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	82,541
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	
	一般財源	82,541
	一般会計繰入金	
人件費(報酬等) (千円)		
人件費 (千円)		19,600
人工	正規	2.8
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	

## ◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値

## ◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

# 補助シート (事業名) 資源物処理事業

◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30

# 政策シート

(政策名) 環境に配慮した資源循環型社会の構築  
(予算費目名) 北清掃事業所費

(総合計画体系)

「分野」 環境・エネルギー

30年後の姿 豊かな自然に恵まれ、環境への負荷を抑えたエネルギーに対する不安のない暮らしや企業活動が送られている。

10年後の目標

- ごみの減量や資源化、自然環境の保全に取り組み、環境負荷の少ないライフスタイルが定着している。
- 再生可能エネルギー等が広く導入されるとともに、建物などのエネルギーの最適利用が進み、エネルギー自給率が高まっている。

◆基本政策 環境と共生した持続可能な社会の実現

### ◇政策の概要

一般廃棄物処理基本計画に基づき、中区、東区で発生する家庭系一般廃棄物の減量、分別収集を徹底し衛生的に処理する。また、不法投棄や不当排出される廃棄物のパトロールや通報等による対応及び啓発活動を行うことで、安全かつ衛生的な環境を維持し、地域の環境美化活動を支援していく。

### ◇政策のコスト（千円）

		H27
年関係費(A+B+C)	予算	1,157,232
	決算	
	事業費 (A)	1,101,232
	人件費 (B)	56,000
	報酬 (C)	

### ◇政策の指標

政策指標（単位）	単位	H36 目標値	年度	H27
ごみ分別、減量、出し方ほか環境美化にかかる出前講座ほか啓発活動(件)	件	30	目標	10
			実績	
			目標	
			実績	
			目標	
			実績	

### ◇政策の進捗・課題

<進捗>

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
							正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	ごみ収集事業				863,056	830,856	4.6				
2	北清掃事業所運営経費				294,176	270,376	3.4				
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											
計					1,157,232	1,101,232	8.0	0.0	0.0	0.0	0

※人工単価（千円） 正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

# 事業シート (事業名) ごみ収集事業

## ◇事業目的・事業対象

北部収集窓口センター管轄内(中区、東区)の一般廃棄物について、生活環境の保全上支障が生じないように収集運搬を実施する。また、資源物のリサイクルを推進するため回収を実施する。

## ◇事業の概要

- ・ごみ・資源物の収集運搬業務委託(中区、東区)
- ・不法投棄、不当排出廃棄物のパトロール及び処理
- ・地域の環境美化活動による廃棄物の収集運搬
- ・ごみ集積所の手続き、分別等の相談
- ・古着、古紙類ほかの資源物回収事業

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
昭和49年度	平成27年度	一般会計	自治事務(法令義務)	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	—	—

## ◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	830,856
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	
	一般財源	830,856
	一般会計繰入金	
人件費(報酬等) (千円)		
人件費 (千円)		32,200
人工	正規	4.6
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	

## ◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標(単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
古着、古紙類の回収量(kg)		3600		3900	4500

## ◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

# 補助シート (事業名) ごみ収集事業

## ◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
〇〇				
〇〇				

## 事業シート (事業名) 北清掃事業所運営経費

### ◇事業目的・事業対象

北部収集窓口センターの所管業務及び北部清掃工場解体事業を円滑に運営していく。

### ◇事業の概要

- ・予算、庶務等に関する一般事務。
- ・事業所内の清掃、設備点検等による安全な職場環境の形成。
- ・北部清掃工場廃止後の安全な施設管理。
- ・北部清掃工場解体事業(28年度完了予定)

### ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
昭和49年度	平成27年度	一般会計	自治事務(法令義務)	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	—	—

### ◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	270,376
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	
	一般財源	270,376
	一般会計繰入金	
人件費(報酬等) (千円)		
人件費 (千円)		23,800
人工	正規	3.4
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	

### ◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
清掃工場(焼却炉360t)の解体および更地化(%)		20	0	100	100

### ◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み



# 補助シート (事業名) 北清掃事業所運営経費

## ◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
〇〇				
〇〇				

# 政策シート

(政策名) 環境に配慮した資源循環型社会の構築  
(予算費目名) 南清掃事業所費

(総合計画体系)

「分野」 環境・エネルギー

30年後の姿 豊かな自然に恵まれ、環境への負荷を抑えたエネルギーに対する不安のない暮らしや企業活動が送られている。

10年後の目標

- ごみの減量や資源化、自然環境の保全に取り組み、環境負荷の少ないライフスタイルが定着している。
- 再生可能エネルギー等が広く導入されるとともに、建物などのエネルギーの最適利用が進み、エネルギー自給率が高まっている。

◆基本政策 環境と共生した持続可能な社会の実現

## ◇政策の概要

浜松市南区の家庭系ごみの適正な収集運搬の推進

## ◇政策のコスト（千円）

◇政策のコスト（千円）		H27
年関係費(A+B+C)	予算	322,010
	決算	
	事業費 (A)	223,810
	人件費 (B)	16.8
	報酬 (C)	

## ◇政策の指標

政策指標（単位）	単位	H36 目標値	年度	H27
不法投棄、不当排出廃棄物のパトロール実施率	%	-	目標	95
			実績	
			目標	
			実績	
			目標	
			実績	

## ◇政策の進捗・課題

<進捗>

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
							正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	ごみ収集事業				312,227	214,727	11.7	2.0	0.0	3.0	
2	資源物処理施設運営事業				9,783	9,083	0.1	0.0	0.0	0.0	
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											
計					322,010	223,810	11.8	2.0	0.0	3.0	0

※人工単価（千円） 正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

# 事業シート (事業名) ごみ収集事業

## ◇事業目的・事業対象

浜松市南区の家庭から排出されるごみを安全、衛生的に収集運搬を行う。

## ◇事業の概要

- ・浜松市南区の家庭から排出されるごみの効率的かつ衛生的な収集運搬
- ・不法投棄、不当排出廃棄物のパトロール及び収集運搬の実施
- ・ごみ集積所の適正管理
- ・地域の環境美化活動に伴う収集運搬などの支援

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
昭和39年度	-	一般会計	自治事務(法令義務)	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	-	-

## ◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	214,727
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	62,201
	一般財源	152,526
	一般会計繰入金	
人件費(報酬等) (千円)		
人件費 (千円)		97,500
人工	正規	11.7
	再任用(h31)	2.0
	再任用(h26)	0.0
	非常勤	3.0

## ◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標(単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
不法投棄、不当排出廃棄物のパトロール稼働率(%)		95			-

## ◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

# 補助シート (事業名) ごみ収集事業

◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
〇〇				
〇〇				

# 事業シート (事業名) 資源物処理施設運営事業

## ◇事業目的・事業対象

ペットボトル減容施設について、平成27年度から民間施設へ委託されたことにより、老朽化した施設を解体する。

## ◇事業の概要

- ・現施設(事務所棟、減容施設)を平成27年12月までに解体し更地とする。
- ・跡地の活用方法を検討する。

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
平成9年度	平成27年度	一般会計	自治事務(法令義務)	容器包装リサイクル法	—	—

## ◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	9,083
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	
	一般財源	9,083
	一般会計繰入金	
人件費(報酬等) (千円)		
人件費 (千円)		700
人工	正規	0.1
	再任用(h31)	0.0
	再任用(h26)	0.0
	非常勤	0.0

## ◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標(単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
ペットボトル減容施設解体工事進捗率(%)		100			—

## ◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

# 補助シート (事業名) 資源物処理施設運営事業

## ◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
〇〇				
〇〇				

# 政策シート

(政策名) 環境に配慮した資源循環型社会の構築  
(予算費目名) 北清掃事業所費

(総合計画体系)

「分野」 環境・エネルギー

30年後の姿 豊かな自然に恵まれ、環境への負荷を抑えたエネルギーに対する不安のない暮らしや企業活動が送られている。

10年後の目標

- ごみの減量や資源化、自然環境の保全に取り組み、環境負荷の少ないライフスタイルが定着している。
- 再生可能エネルギー等が広く導入されるとともに、建物などのエネルギーの最適利用が進み、エネルギー自給率が高まっている。

◆基本政策 環境と共生した持続可能な社会の実現

### ◇政策の概要

一般廃棄物処理基本計画に基づき、中区で発生する連絡ごみを収集し、適正に処理する。また、地域の環境美化活動を支援していく。

### ◇政策のコスト（千円）

		H27
年関係費(A+B+C)	予算	110,690
	決算	
	事業費 (A)	3,490
	人件費 (B)	107,200
	報酬 (C)	

### ◇政策の指標

政策指標（単位）	単位	H36 目標値	年度	H27
みどりのリサイクル受入件数	件	-	目標	3000
			実績	
			目標	
			実績	
			目標	
			実績	

### ◇政策の進捗・課題

<進捗>



◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
							正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	ごみ収集事業				110,690	3,490	14.0	1.0		2.0	
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											
計					110,690	3,490	14.0	1.0	0.0	2.0	0

※人工単価（千円） 正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

# 事業シート (事業名) ごみ収集事業

## ◇事業目的・事業対象

7月より環境部の組織改正に伴い、元北清掃事業所管内(中区)の連絡ごみの収集運搬を南清掃事業所で実施する。また、7月よりみどりのリサイクル用コンテナを南清掃事業所に設置し、リサイクル事業を推進する。

## ◇事業の概要

- ・地域(中区)の環境美化活動による廃棄物の収集運搬
- ・連絡ごみ(中区)の収集運搬
- ・家庭から出た剪定枝等の回収「みどりのリサイクル」事業

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
昭和49年度	平成27年度	一般会計	自治事務(法令義務)	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	—	—

## ◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	3,490
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	
	一般財源	3,490
	一般会計繰入金	
人件費(報酬等) (千円)		
人件費 (千円)		107,200
人工	正規	14.0
	再任用(h31)	1.0
	再任用(h26)	
	非常勤	2.0

## ◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標(単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
みどりのリサイクル受入件数(件)		3000			

## ◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

# 補助シート (事業名) ごみ収集事業

◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
〇〇				
〇〇				

# 政策シート

(政策名) 環境に配慮した資源循環型社会の構築  
(予算費目名) 平和清掃事業所費

(総合計画体系)

「分野」 環境・エネルギー

30年後の姿 豊かな自然に恵まれ、環境への負荷を抑えたエネルギーに対する不安のない暮らしや企業活動が送られている。

10年後の目標

- ごみの減量や資源化、自然環境の保全に取り組み、環境負荷の少ないライフスタイルが定着している。
- 再生可能エネルギー等が広く導入されるとともに、建物などのエネルギーの最適利用が進み、エネルギー自給率が高まっている。

◆基本政策 環境と共生した持続可能な社会の実現

### ◇政策の概要

○ごみ関連機関と連携を図りながら、一般廃棄物(ごみ)の分別の徹底と減量を推進する。  
○不法投棄、不当排出対策、集積所の管理など、安全で衛生的な住環境を維持するため、環境美化活動を推進する。

### ◇政策のコスト(千円)

		H27
年関係費(A+B+C)	予算	668,754
	決算	
	事業費(A)	534,714
	人件費(B)	134,040
	報酬(C)	

### ◇政策の指標

政策指標(単位)	単位	H36 目標値	年度	H27
不法投棄、不当排出廃棄物パトロール実施率	%	100	目標	91
			実績	
			目標	
			実績	

### ◇政策の進捗・課題

<進捗>

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
							正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	ごみ収集事業				581,086	448,026	17.5	0.6	0.0	3.0	
2	資源物処理事業				87,668	86,688	0.1	0.0	0.0	0.1	
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											
計					668,754	534,714	17.6	0.6	0.0	3.1	0

※人工単価（千円） 正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

# 事業シート (事業名) ゴミ収集事業

## ◇事業目的・事業対象

家庭から排出されるごみを衛生的に収集運搬することにより市民生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る。

## ◇事業の概要

○家庭から排出されるごみの収集運搬業務を行う委託業者に対し衛生的かつ適正に業務を行うよう指導徹底する。  
 対象区域: 西区、北区  
 ○不法投棄ごみや自治会等が行う環境美化活動に伴う収集ごみの早期回収により地域と連携して環境美化に努める。

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
明治44年度		一般会計	自治事務(法令義務)	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	—	—

## ◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	448,026
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	
	一般財源	448,026
	一般会計繰入金	
人件費(報酬等) (千円)		
人件費 (千円)		133,060
人工	正規	17.5
	再任用(h31)	0.6
	再任用(h26)	0.0
	非常勤	3.0

## ◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
不法投棄、不当排出廃棄物パトロール実施率(%)		91		94	100

## ◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

# 補助シート (事業名) ごみ収集事業

◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
〇〇				
〇〇				

## 事業シート (事業名) 資源物処理事業

### ◇事業目的・事業対象

○ペットボトル、プラスチック製容器包装及びびん類の中間処理(圧縮、選別、異物除去等)を行い、資源物の適正活用を図る。  
 ○容器包装廃棄物の排出を抑制し、ごみ処理による環境への負荷を軽減するとともに限りある資源を有効活用する。

### ◇事業の概要

○家庭から排出されるペットボトル及びプラスチック製容器包装の中間処理を専門業者に委託し、資源物の適正処理を行う。  
 対象区域: 中区、西区、北区  
 ○家庭から排出されるびん類の中間処理を専門業者に委託し、資源物の適正処理を行う。  
 対象区域: 天竜区を除く区域

### ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
明治44年度		一般会計	自治事務(法令義務)	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	—	—

### ◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	86,688
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	
	一般財源	86,688
	一般会計繰入金	
	人件費(報酬等) (千円)	
	人件費 (千円)	980
人工	正規	0.1
	再任用(h31)	0.0
	再任用(h26)	0.0
	非常勤	0.1

### ◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値

### ◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み



# 補助シート (事業名) 資源物処理事業

## ◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
〇〇				
〇〇				

# 政策シート (政策名) 環境に配慮した資源循環型社会の構築

(予算費目名) 浜北環境事業所費

(総合計画体系)

「分野」 環境・エネルギー

30年後の姿 豊かな自然に恵まれ、環境への負荷を抑えたエネルギーに対する不安のない暮らしや企業活動が送られている。

10年後の目標

- ごみの減量や資源化、自然環境の保全に取り組み、環境負荷の少ないライフスタイルが定着している。
- 再生可能エネルギー等が広く導入されるとともに、建物などのエネルギーの最適利用が進み、エネルギー自給率が高まっている。

## ◆基本政策 環境と共生した持続可能な社会の実現

### ◇政策の概要

一般廃棄物処理基本計画に基づき、浜北区内で発生する一般廃棄物(ごみ)の減量、分別収集を徹底し、衛生的に処理する。  
また、不法投棄、不当排出廃棄物のパトロールや啓発活動を行い、安全かつ衛生的な地域環境を維持するための環境美化活動を推進する。

### ◇政策のコスト(千円)

		H27
年関係費(A+B+C)	予算	426,000
	決算	
	事業費(A)	238,160
	人件費(B)	187,840
	報酬(C)	

### ◇政策の指標

政策指標(単位)	単位	H36 目標値	年度	H27
浜北区内の家庭系一般廃棄物の内、可燃・不燃ごみの区民1人1日あたりの排出量	g	465	目標	482
			実績	
ごみ排出ルール認知度、違反ごみに対する警告件数	件	120	目標	465
			実績	
			目標	
			実績	

### ◇政策の進捗・課題

<進捗>

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
							正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	ごみ収集事業				309,523	193,943	16.4		0.3		
2	資源物処理事業				96,959	43,499	3.7	3.0	0.2	5.8	
3	浜北環境事業所運営経費(一般諸経費のみ)				19,518	718	2.5		0.5		
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											
計					426,000	238,160	22.6	3.0	1.0	5.8	0

※人工単価(千円) 正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

# 事業シート (事業名) ごみ収集事業

## ◇事業目的・事業対象

清潔な生活環境の保全を図るため、浜北区の家庭から排出されるごみを適正に収集運搬する。

## ◇事業の概要

- ・浜北区の家庭から排出されるごみの効率的かつ衛生的な収集運搬
- ・不法投棄、不当排出廃棄物のパトロール及び収集運搬の実施
- ・ごみ集積所の適正管理
- ・ごみ収集運搬業者への適切な指導

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
昭和49年度	—	一般会計	自治事務(法令義務)	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	—	—

## ◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	193,943
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	
	一般財源	193,943
	一般会計繰入金	
人件費(報酬等) (千円)		
人件費 (千円)		115,580
人工	正規	16.4
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	0.3
	非常勤	

## ◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
浜北区内の家庭系一般廃棄物の内、可燃・不燃ごみの区民1人1日あたりの排出量(g)	—	482		473	465

## ◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

# 補助シート (事業名) ごみ収集事業

## ◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
〇〇				
〇〇				

## 事業シート (事業名) 資源物処理事業

### ◇事業目的・事業対象

ごみ減量と資源の有効利用の観点から、市民が活発に事業参加することにより、市民協働による資源循環型社会の形成を目指す。

### ◇事業の概要

- ・浜北区の家庭から排出される資源物の収集運搬
- ・資源物の選別、圧縮・減容処理
- ・資源物の再商品化を図る
- ・資源物収集運搬処理委託業者への適切な指導

### ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
平成9年度	—	一般会計	自治事務(法令義務)	容器包装リサイクル法	—	—

### ◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	43,499
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	
	一般財源	43,499
	一般会計繰入金	
人件費(報酬等) (千円)		
人件費 (千円)		53,460
人工	正規	3.7
	再任用(h31)	3.0
	再任用(h26)	0.2
	非常勤	5.8

### ◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
区内におけるリサイクル率(%)【集団回収・緑のリサイクル・小型家電を除く資源ごみの量/ごみの排出量】	—	10%		13%	20%

### ◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

# 補助シート (事業名) 資源物処理事業

◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
〇〇				
〇〇				

# 事業シート (事業名) 浜北環境事業所運営経費(一般諸経費のみ)

## ◇事業目的・事業対象

## ◇事業の概要

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業

## ◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	718
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	
	一般財源	718
	一般会計繰入金	
人件費(報酬等) (千円)		
人件費 (千円)		18,800
人工	正規	2.5
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	0.5
	非常勤	

## ◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値

## ◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み



# 補助シート (事業名) 浜北環境事業所運営経費(一般諸経費のみ)

◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
〇〇				
〇〇				

# 政策シート

(政策名) 環境に配慮した資源循環型社会の構築  
(予算費目名) 北清掃事業所費

(総合計画体系)

「分野」 環境・エネルギー

30年後の姿 豊かな自然に恵まれ、環境への負荷を抑えたエネルギーに対する不安のない暮らしや企業活動が送られている。

10年後の目標

- ごみの減量や資源化、自然環境の保全に取り組み、環境負荷の少ないライフスタイルが定着している。
- 再生可能エネルギー等が広く導入されるとともに、建物などのエネルギーの最適利用が進み、エネルギー自給率が高まっている。

◆基本政策 環境と共生した持続可能な社会の実現

### ◇政策の概要

一般廃棄物処理基本計画に基づき、東区で発生する家庭系一般廃棄物の内、連絡ごみの収集運搬を行い衛生的に処理し、安全かつ衛生的な環境を維持する。併せて、東区地域の環境美化活動を支援していく。

### ◇政策のコスト（千円）

		H27
年関係費(A+B+C)	予算	30,590
	決算	
	事業費 (A)	2,590
	人件費 (B)	28,000
	報酬 (C)	

### ◇政策の指標

政策指標（単位）	単位	H36 目標値	年度	H27
東区内における連絡ごみの収集件数(件)	件	13200	目標	7650
			実績	
			目標	
			実績	
			目標	
			実績	

### ◇政策の進捗・課題

<進捗>

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
							正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	ごみ収集事業				30,590	2,590	4.0	0.0		0.0	
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											
計					30,590	2,590	4.0	0.0	0.0	0.0	0

※人工単価（千円） 正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

## 事業シート (事業名) ゴミ収集事業

### ◇事業目的・事業対象

北清掃事業所管内の一部(東区)の連絡ごみを、生活環境の保全上支障が生じないように収集運搬を実施する。また、緑のリサイクルを推進するための回収を実施する。

### ◇事業の概要

- 東区の環境美化活動による廃棄物の収集運搬
- 連絡ごみ等の収集運搬
- 家庭から出た剪定枝等の回収「みどりのリサイクル」事業

### ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
昭和49年度	平成27年度	一般会計	自治事務(法令義務)	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	—	—

### ◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	2,590
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	
	一般財源	2,590
	一般会計繰入金	
人件費(報酬等) (千円)		
人件費 (千円)		28,000
人工	正規	4.0
	再任用(h31)	0.0
	再任用(h26)	
	非常勤	0.0

### ◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標(単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
みどりのリサイクル受入件数(件)		1350			2700

### ◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

# 補助シート (事業名) ごみ収集事業

## ◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
〇〇				
〇〇				

# 政策シート (政策名) 環境に配慮した資源循環型社会の構築

(予算費目名) 天竜環境事業所費

(総合計画体系)

「分野」 環境・エネルギー

30年後の姿 豊かな自然に恵まれ、環境への負荷を抑えたエネルギーに対する不安のない暮らしや企業活動が送られている。

10年後の目標

- ごみの減量や資源化、自然環境の保全に取り組み、環境負荷の少ないライフスタイルが定着している。
- 再生可能エネルギー等が広く導入されるとともに、建物などのエネルギーの最適利用が進み、エネルギー自給率が高まっている。

## ◆基本政策 環境と共生した持続可能な社会の実現

### ◇政策の概要

一般廃棄物処理基本計画により、市内で発生する一般廃棄物(ごみ)の減量、分別収集を徹底し、衛生的に処理する。また、排出されたごみを適正に処理するために、ごみ処理施設の運営、維持管理、整備を実施する。

### ◇政策のコスト(千円)

		H27
年関係費(A+B+C)	予算	520,608
	決算	
	事業費(A)	379,808
	人件費(B)	140,800
	報酬(C)	

### ◇政策の指標

政策指標(単位)	単位	H36 目標値	年度	H27
天竜区内の家庭系可燃一般廃棄物の区民1人1日あたりの排出量	g	437	目標	447
			実績	
天竜ごみ処理工場焼却休止に伴う閉鎖業務	%	—	目標	100
			実績	
			目標	
			実績	

### ◇政策の進捗・課題

<進捗>

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
							正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	ごみ収集事業				359,594	302,794	6.0	1.0		4.0	
2	資源物処理事業				50,442	15,442	5.0				
3	ごみ焼却施設運営事業				110,572	61,572	7.0				
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											
計					520,608	379,808	18.0	1.0	0.0	4.0	0

※人工単価（千円） 正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

# 事業シート (事業名) ごみ収集事業

## ◇事業目的・事業対象

家庭から排出されるごみを安全・衛生的に収集運搬する。

## ◇事業の概要

- ・天竜区の家庭から排出されるごみを、安全衛生的に収集運搬を行う。
- ・不法投棄、不当排出廃棄物の収集運搬を行う。
- ・ごみ集積所の適正管理を行う。
- ・ごみ収集運搬業者への適切な指導を行う。

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
昭和45年度	—	一般会計	自治事務(法令義務)	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	—	—

## ◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	302,794
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	
	一般財源	302,794
	一般会計繰入金	
人件費(報酬等) (千円)		
人件費 (千円)		56,800
人工	正規	6.0
	再任用(h31)	1.0
	再任用(h26)	
	非常勤	4.0

## ◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
天竜区内の家庭系一般廃棄物の可燃ごみ1人1日あたりの排出量(g)	—	447		443	437

## ◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み



# 補助シート (事業名) ごみ収集事業

◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
〇〇				
〇〇				

## 事業シート (事業名) 資源物処理事業

### ◇事業目的・事業対象

ごみ減量と資源の有効利用の観点から、市民と協働による資源循環型社会の形成を目指す。

### ◇事業の概要

- 資源物(プラスチック容器包装・ペットボトル)を選別、圧縮、減容処理する。
- 資源物(プラスチック容器包装・ペットボトル)を再商品化する。

### ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
平成17年度	—	一般会計	自治事務(法令義務)	容器包装リサイクル法	—	—

### ◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	15,442
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	
	一般財源	15,442
	一般会計繰入金	
人件費(報酬等) (千円)		
人件費 (千円)		35,000
人工	正規	5.0
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	

### ◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
プラスチック容器包装の再商品化率(%)		2.4		2.7	3.0

### ◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

# 補助シート (事業名) 資源物処理事業

◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
〇〇				
〇〇				

# 事業シート (事業名) ゴミ焼却施設運営事業

## ◇事業目的・事業対象

ゴミ処理施設の適正な運営維持管理をする。

## ◇事業の概要

対象施設:天竜ゴミ処理工場

- ・平成26年度末で休止した焼却施設の閉鎖業務を委託する。
- ・適正に施設の維持管理を行う。

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
平成17年度	—	一般会計	自治事務(法令義務)	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	—	—

## ◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	61,572
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	1,860
	一般財源	59,712
	一般会計繰入金	
人件費(報酬等) (千円)		
人件費 (千円)		49,000
人工	正規	7.0
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	

## ◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
焼却休止に伴う閉鎖業務(%)		100			

## ◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

# 補助シート (事業名) ごみ焼却施設運営事業

## ◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
〇〇				
〇〇				